

オーナー様の業務負担を軽減

2019年10月7日

簡便に「効率的な店舗運営」を実現するためのサポート 『シフト・作業割当表の自動作成システム』を導入

～2019年12月より一部のエリアでテスト導入を開始～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）は、2019年4月に策定した「行動計画」の重点政策の1つである「加盟店様への支援策」として、『シフト・作業割当表の自動作成』について、新たなシステムを開発し、2019年12月より一部のエリアでテスト導入を開始いたします。

このたび、オーナー様が作業割当表^{※1}を自動作成する仕組みを構築いたしました。これは、店舗の作業に要する時間の計測や、商品の納品時刻、客数等の情報を入力・分析し、店舗ごとに最適な作業割当表を自動で設計するシステムです。そして、作成された作業割当表をもとに、時間帯ごとの必要人員を明確にし、シフト表^{※2}（勤務表）の自動作成を実現いたしました。

作業割当表、勤務表が自動作成されることで、より簡単で効率的な店舗運営を可能にしながら、オーナー様の業務負担軽減を目標に、実用に向けたテストを行ってまいります。

※1. 【作業割当表とは】

作業割当表とは、定時業務である品出し作業や、非定時業務の発注業務等、さまざまな店内の作業を効率良く、漏れのないように実施するため、時間帯・個人別に作業を振り分ける仕組み。従来は、店舗オーナー様が自店の客数や、納品量・時間等を踏まえ、時間帯別、個人別に作業を振り分け、表にして運用していく仕組みであり、納品時刻等の変更に伴い作り直す必要がありました。

※2. 【シフト表とは】

シフト表とは、店舗従業員がいつ、どの時間に働くかを個人別に明確にし、一覧表にした勤務表です。店舗オーナー様が作成した作業割当をもとに、時間帯ごとの必要人員を明確にし、個人の雇用契約や予定を踏まえて、シフト表を作成します。

従来は、個人の予定等が変更になった場合、都度シフト表を作り直す必要がありました。

＜ 概要 ＞

■ 開始時期：2019年12月から導入予定

■ エリア：一部エリア

■ 特長：

【以前の作業割当】

時刻	従業員名()	従業員名()
09:00	<input type="checkbox"/> 本点検(15)	<input type="checkbox"/> 鮮度管理和菓子(5)
	<input type="checkbox"/> 外掃除(5)	<input type="checkbox"/> おでん中華まん仕込み(30)
	<input type="checkbox"/> 床掃除SEクロス(5)	<input type="checkbox"/> 消耗品補充(10)
	<input type="checkbox"/> 2便米飯品出し(20)	
10:00	<input type="checkbox"/> デイリーフェイスアップ(10)	<input type="checkbox"/> タバコ補充(20)
	<input type="checkbox"/> 発注コミュニケ(30)	<input type="checkbox"/> 発注コミュニケ(30)
	<input type="checkbox"/> カフェ清掃(15)	

◇ 都度作成が必要

> 納品時間等が変更になった場合、最初から作成が必要になる

◇ 作業の振り分けが煩雑

> 店舗の客数や各作業の所要時間等、全てを踏まえた最も効率の良い作業振り分けに課題があった

【作業割当表の自動作成システム】



◇ 必要人員が自動で表示

> 店舗の客数、納品時間等を踏まえて、必要人員が自動表示される

◇ 作業のカスタマイズが可能

> 自動表示された作業を、お店の使われ方等に合わせて、店舗独自にカスタマイズできる

①必要人員が自動で表示

- ◆店舗の客数、商品の納品量・時間（自動で反映）等を踏まえて必要人員が自動表示される。
- ◆「自動配置」ボタンを押すことで、特定の時間帯のみ作業過多や過少にならないよう調整される。



②作業のカスタマイズが可能

- ◆自動表示された作業内容を入れ替えたり、作業時間の増減を調整する事で、店舗の使われ方に合わせたカスタマイズが可能になる。
- ◆個人ごとに作業内容を設定することができ、発注業務や、売場作成等、個人に紐づく業務の時間が明確になり、効率化に繋がる。

③作業割当表から必要人員を踏まえたシフト表を作成可能



- ◆必要人員が明確になることで、全時間・曜日のシフトが自動で作成される。
- ◆人員不足の時間を確認し、オーナー様が従業員へ出勤依頼メールを送信することができる。

④シフト表の最新情報を確認することが可能 ※3

- ◆オーナー様、従業員の端末でシフトがリアルタイムで確認可能になり、シフト変更等があった場合にも反映され、常に新しい情報が確認可能になる。
- ◆スマートフォン、タブレット、紙で印刷等、多様な参照方法を用意。



※画面はイメージです

※3. HRソリューションズ株式会社の「ハイソルシフト」システムを活用